



の頃は、4年生から、自転車の練習を始めました。学科試験の学習では、順番に先生に指名され、答えを言いま

挑戦

新川晃英

【指導者】
・増永孝徳
【選手】
・宮田明幸
・新川晃英
・緒方久了
・中村匡延
・緒方伸光
・中島浩貴
・山野和明
・永野知一

昭和53年
第10回自転車大会

V9

す。4年生は、正しい答えなど分からずに困っていると、先輩達が先生にばれないように鼻をつまんで指で、Cの字にしたり、手でメガネをつくって、Bの字にしたりして、答えを覚えてくれます。こうして、4年生もだんだん学科試験が分かるようになっていくのでした。

また、当時は、ソフトボール部の練習が終わった後、自転車の練習をしていました。当然お腹がすきますので、親が持つて来てくれる差し入れを楽しみにしていました。親も大変だったことでしょうが、子どもとしては親の関心と期待を実感できるものでした。練習が終わって帰るころは相当遅かったと思いますが、今と違って安全でしたので、みんなで暗い夜道を楽しく歩いて帰っていました。

この年の県大会では、5位に入賞しました。実は、県大会直前に、地区大会個人優勝の選手が、足を骨折してしまい出場できなかったもので、その実力を県大会で発揮してい

れば、優勝も夢ではなかったかもしれせん。

今では、私たちの子ども世代が、自転車部の伝統を守ってくれています。連覇という歴史的な記録との闘いを強いるわけではありませんが、自分のために、自分の力を信じて、どこまでできるか挑戦してほしいと思います。自転車の練習を通して、安全に走行できることはもちろんですが、ミスしない集中力、こころを自分を出し切る精神力などの力が培われていることでしょう。

《ニュース》
・伊豆大島地震
・成田開港
・日中平和友好条約調印
《テレビ》
・銀河鉄道999
・ザ・ベストテン
・暴れん坊将軍
・西遊記
《流行歌》
・与作
・夢追い酒
・時間よ止まれ
・青葉城恋歌
《その他》
・竹の子族
・なんちゃっておじさん

思い出

永野知一

【指導者】
・増永孝徳
【選手】
・緒方伸光
・中島浩貴
・山野和明
・永野知一
・緒方幸裕

昭和54年
第11回自転車大会

V10

十 連覇という節目の時期でありましたが、そういうプレッシャーとかなく、ただ自転車に乗れる喜びで進んで練習に取り組んでいました。

練習は昼休みに実技、放課後ソフトボールの練習が終わってからの学科の勉強を暗くなるまでしていたと思います。

個人的には自転車よりもソフトボールに力を入れており、ライブ

ルの山西小学校との対戦が楽しみでした。

指導してくださいました増永先生は楽しく、厳しい先生で、ソフトに自転車に力を入れておられ、いろんな思い出があったと思います。なかでも増永名先生の息子さんが山西小学校で私たちと同級生であり、ソフトボールのエースピッチャーで県大会優勝もあり、かわはら小学校では先生として、また、自宅では父親としてソフトに自転車に指導されていたと思います。

実際、大会では河原小学校が優勝し、2位が山西小学校でした。が、すべての競技が終了し、「山西が優勝ばい」という声上がるほどの接戦でした。

その時期の運動会で表彰してもらい、改めて優勝、または、十連覇という連覇することの難しさ、凄さを実感したように思います。

良い経験と思い出が来たのも指導して下さった先生方、保護者の方、そしてこれまで連覇してこられました先輩方に感謝いたします。



この後、私の息子が39連覇ということ、で、親子で喜び共通の話が出来たことも良い思い出となりました。

《ニュース》
・国公立大学共通一次
・スリーマイル原発事故
・日本坂トンネル事故
・ソ連アフガン侵攻
《テレビ》
・機動戦士ガンダム
・三年B組金八先生
・探偵物語
・クイズ100人に聞きました
《流行歌》
・おもいで酒
・魅せられて
・異邦人
・贈る言葉
《その他》
・インベーダーゲーム

昭和55年
第12回自転車大会

V11

【指導者】
・狭間式雄
・窪田敏彦
【選手】
・緒方幸裕
・志賀泰元
・泉田美奈子
・稲浦晶彦
・原秀人

頭が真っ白になった：

稲浦晶彦

大

津管内自転車安
全運動大会 実技

競技で自分のゼッケンナンバーを呼ばれた時のことである。競技直前から緊張し始め自転車に乗った時から自分の体で自分の物で無いような気がした。

あれ以上の緊張は今まで経験したことがない過去の10連覇の重みがズシリと乗った。おかげで今だに大津大会での実技の記憶はない。本当に気付いたら終わっ



てた：だった(笑)
今に思えば、休み時間、昼休み、ソフトボールの部活終了後とバカミたいに練習してたのが体を勝手に動かしてくれたんだと思います。

学科では、テストの中に『標識』が出題されるんですが、当時西原村に信号機自体が一台も無かった頃なので、標識も全く身近な物でも無く、ずいぶん覚えるのに苦労したことを思い出します。おかげで、バスに乗ると標識を見ては「指定方向外進行禁止」とか無意識に呟いてました。(笑) 競技者にしか共感が得られない『あるあるネタ』ですいません。そんないつの間にか身に付くくらい勉強し、練習したんですが、今思えば指導された狭間先生も僕ら以上にプレッシャー

があつたと思います。もちろん保護者の方々もです。

僕自身優勝した時は嬉しさよりホッとした感じがしました。

連覇を重ねることは、競技者、保護者、指導される先生方に重圧がかかることだと思います。ただ、この経験は何事にも代えがたい河原小学校のみでできる経験です。小さい田舎の小学校にできた大きな轍(わだち)です。どうかその轍を楽しみながら歩いて、遠くまで繋げていつてもらえたらと思います。ガンバレ河原小学校！

《ニュース》

- ・一億円の落し物
- ・イエスの方舟
- ・新宿バス放火事件
- ・イランイラク戦争
- 《テレビ》
- ・池中玄太80キロ
- ・裸の大將放浪記
- ・ガラスのうさぎ
- ・シルクロード
- 《流行歌》
- ・ランナウェイ
- ・雨の慕情
- ・みちのくひとり旅
- ・Tokio
- 《その他》
- ・ルービックキューブ

昭和56年
第13回自転車大会

V12

【指導者】
・狭間式雄
【選手】
・中村和也
・山野和敏
・西岡茂昭
・中島智明
・永野輝博

12連勝

西岡茂昭

大

会当日のこと
はあまり覚えて

ていませんが、学科のテストを体育館の床で皆で並んでやっていて、こんなにたくさん参加者がいるんだなと思いました。

「学科は満点とれ」と先生から言われていたので、間違っちゃいけない思いながらテストを受け



ました。

自転車大会の思い出よりも、朝練や夕方部活動が終わった後に、また練習したり、他の同級生よりも自転車部活を頑張っていたと思います。

とにかく、12連勝出来て良かったという気持ちが一番思い出に残っています。

《ニュース》

- ・ローマ法王来日
- ・神戸ポートピア開会
- ・タ張炭鉱惨事
- 《テレビ》
- ・ひょうきん族
- ・北の国から
- ・なるほどザ・ワールド
- 《流行歌》
- ・ルビーの指輪
- ・長い夜
- ・白いパラソル
- 《その他》
- ・貴乃花・輪島引退